

農学委員会土壤科学分科会・Soil Health 小委員会
(第 26 期・第 4 回) 会議 議事要録

1. 日時：2025 年 11 月 20 日（木）17:00-18:55
2. 出席者：矢内純太、波多野隆介、金子信博、当真要、川島四郎、犬伏和之、前田守弘（参考人）、清水真理子（参考人）、小崎隆、信濃卓郎、小松崎将一、山口紀子、森圭子、川東正幸、渡辺京子、藤井一至、竹山春子、西岡加名恵
欠席：若林正吉、水田勝利
3. 場所：オンライン（Zoom）による開催
4. 川嶋四郎委員による講演および懇談
 - 1) 「『土と法』の世界について－法は『土壤の健康』に寄与できるか？」に関する講演
 - ・土に係る日本における法制度の全体像に関し、日本国憲法やその他法体系における土壤に関する法律と Soil Health に関する解釈について、EU の土壤政策について、さらに日本と EU との比較に基づいた、土壤の健康に関する基本法策定の可能性と法体系について、詳細な説明があった。その中で、土壤に関わる多くの法律（縦串）に対して現在および将来の国民の生存権や幸福追求権の基盤として土壤を位置づける土壤の健康法（あるいは土壤保全基本法）を横串として作ることの意義が指摘された。
 - 2) 「土と法」に関する懇談
 - ・講演に関する質問および意見交換を行った。すなわち、土壤（土地）に関する財産権と公共の福祉のバランス、日本・EU・アメリカの土壤関連法の比較、土壤の基本法を制定する意義と可能性、土壤汚染の加害者・被害者の関係性に対する環境基盤としての土壤の全員が受益者になり得る関係性の位置づけなどについて、活発な議論が展開された。
5. その他
 - 1) 1. 意思の表出の原稿の取りまとめについて
 - 参加者ほぼ全員から原稿が提出済み。現在、誤字脱字中心のコメントを回覧中。11 月 24 日までに追加修正案・他の先生への意見があれば提出を依頼。その後、土壤科学・Soil Health 小委員会、IUSS 分科会、植物保護科学分科会の全メンバーにも共有予定。年内に学術会議事務局へ原稿提出を目指し、3 月までの公開に間に合わせたい。
 2. 今後の予定
 - 次回小委員会：12 月 2 日（火）16:00-18:00
 - 森口先生（環境学）を招き、環境学の視点で議論予定。
 3. 関連イベント（11 月 29 日）

- 午前：公開シンポジウム「土の教育を始めませんか」 オーガナイザー：西岡先生
- 午後：水田シンポジウム「今求められる水田の地力向上と病害虫・雑草防除を考える」

4. 3月分科会開催について

- 3月第1週の開催を目安に参加者へ日程打診予定。